健康保険被扶養者（異動）届

令和　　年　　月　　日 提出

事業主記入欄				
	事業所名称		事業主氏名	
	事業所所在地			
	電話番号			

常務理事	事務長	担当者

被保険者欄												
	被保険者等記号・番号		生年月日	昭・平・令	年	月	日	性別	男・女	標準報酬月額	千円	
	氏名	（フリガナ） （氏）	（名）	住民票住所	〒　　－							
	取得年月日	昭・平・令	年　月　日	現住所	□住民票と同じ場合はチェック、違う場合は記入　〒　　－							

被扶養者になる場合は「該当」、被扶養者でなくなる場合は「非該当」を〇で囲んでください。

被扶養者欄1												
	氏名	（フリガナ） （氏）	（名）	個人番号	（非該当の場合、個人番号の記載は不要）							
				生年月日	昭・平・令	年	月	日	性別	男・女	続柄	
	1.同居 2.別居	住民票住所	□被保険者と同じ場合はチェック、違う場合は記入　〒　　－	現住所	□被保険者と同じ場合はチェック、違う場合は記入　〒　　－							
	該当	扶養し始めた日	令和　年　月　日	職業	1.無職　4.小・中学生以下 2.パート　5.高・大学生（　年生） 3.年金受給者　6.その他（　）	年収	円	理由	1.出生　4.同居　※1 別途申請が必要です 2.離職　5.進学 3.収入減　6.その他（　）			
	非該当	扶養者しなくなった日	令和　年　月　日	理由	1.死亡　4.後期高齢者 2.就職　5.その他（　） 3.収入増加	備考						
	海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件該当	理由	1.留学　3.特定活動　5.その他（　） 2.同行家族　4.海外婚姻等					資格確認書発行要否	□ 発行が必要 ※2 別途申請が必要です		
		海外特例要件	理由	1.国内転入（令和　年　月　日） 2.その他（　）								

被扶養者欄1												
	氏名	（フリガナ） （氏）	（名）	個人番号	（非該当の場合、個人番号の記載は不要）							
				生年月日	昭・平・令	年	月	日	性別	男・女	続柄	
	1.同居 2.別居	住民票住所	□被保険者と同じ場合はチェック、違う場合は記入　〒　　－	現住所	□被保険者と同じ場合はチェック、違う場合は記入　〒　　－							
	該当	扶養し始めた日	令和　年　月　日	職業	1.無職　4.小・中学生以下 2.パート　5.高・大学生（　年生） 3.年金受給者　6.その他（　）	年収	円	理由	1.出生　4.同居　※1 別途申請が必要です 2.離職　5.進学 3.収入減　6.その他（　）			
	非該当	扶養者しなくなった日	令和　年　月　日	理由	1.死亡　4.後期高齢者 2.就職　5.その他（　） 3.収入増加	備考						
	海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件該当	理由	1.留学　3.特定活動　5.その他（　） 2.同行家族　4.海外婚姻等					資格確認書発行要否	□ 発行が必要 ※2 別途申請が必要です		
		海外特例要件	理由	1.国内転入（令和　年　月　日） 2.その他（　）								

被扶養者欄1												
	氏名	（フリガナ） （氏）	（名）	個人番号	（非該当の場合、個人番号の記載は不要）							
				生年月日	昭・平・令	年	月	日	性別	男・女	続柄	
	1.同居 2.別居	住民票住所	□被保険者と同じ場合はチェック、違う場合は記入　〒　　－	現住所	□被保険者と同じ場合はチェック、違う場合は記入　〒　　－							
	該当	扶養し始めた日	令和　年　月　日	職業	1.無職　4.小・中学生以下 2.パート　5.高・大学生（　年生） 3.年金受給者　6.その他（　）	年収	円	理由	1.出生　4.同居　※1 別途申請が必要です 2.離職　5.進学 3.収入減　6.その他（　）			
	非該当	扶養者しなくなった日	令和　年　月　日	理由	1.死亡　4.後期高齢者 2.就職　5.その他（　） 3.収入増加	備考						
	海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件該当	理由	1.留学　3.特定活動　5.その他（　） 2.同行家族　4.海外婚姻等					資格確認書発行要否	□ 発行が必要 ※2 別途申請が必要です		
		海外特例要件	理由	1.国内転入（令和　年　月　日） 2.その他（　）								

※　被扶養者の「該当」と「非該当」は同時に提出できません。「該当」「非該当」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

※1　「該当」の場合の理由が、「1出生」以外の場合は、扶養事情説明書を提出してください。

※2　「資格確認書発行要否」欄の「発行が必要」にチェックを入れた場合は、「資格確認書（再）交付申請書」を提出してください。

記入方法

〇被保険者欄

・被保険者等記号・番号　：資格取得時に払い出しされた被保険者等記号・番号をご記入ください。
被保険者資格取得届と同時に提出する場合は記入不要です。

・氏名　：氏名は住民票に登録されているものと同じ氏名を記入してください。

・生年月日　：年号は該当するものを〇で囲んでください。

・性別　：該当するものを〇で囲んでください。

・標準報酬月額　：被保険者の申請時の標準報酬月額をご記入ください。

・現住所　：住民票と同じ場合は□にチェック、違う場合は現住所をご記入ください。

〇被扶養者欄

・氏名　：氏名は住民票に登録されているものと同じ氏名を記入してください。

・個人番号　：個人番号をご記入ください。

・続柄　：被保険者との続柄を「夫」、「妻」、「長男」、「長女」、「父」、「母」等と記入してください。

・住所　：被保険者と同居または別居のいずれかを〇で囲んでください。
住民票住所、現住所は、被保険者と同じ場合は□にチェックを、違う場合はご記入ください。
なお、海外居住者については、国内における協力者住所（親族、被保険者の勤務先住所等）を方書きも含めてご記入の上、「備考」欄に海外居住先の住所及び国内協力者が親族の場合は、氏名及び続柄をご記入ください。

・扶養し始めた日　：被保険者の健康保険加入と同時に提出する場合は「取得年月日」と同日、それ以外の場合は出生年月日等の実際に被扶養者になった日をご記入ください。

・年収　：今後１年間の年間収入見込額をご記入ください。収入には、非課税対象のもの(障害・遺族年金、失業給付等)も含みます。

・理由　：被扶養者となった理由を〇で囲んでください。ただし、『被保険者資格取得届』と同時に提出する場合は記入不要です。

・扶養しなくなった日　：死亡による場合は死亡日の翌日を、それ以外の場合は非該当になった当日の日付をご記入ください。

・海外特例要件　：海外特例要件該当・非該当のいずれかを〇で囲み、理由をご記入ください。
海外特例要件非該当で国内転入の場合は転入した日をご記入ください。

・資格確認書の発行要否　：資格確認書の発行が必要な場合（※）は、「発行が必要」の□に✔を付して、資格確認書（再）交付申請書の 提出をお願いします。
※以下に該当する場合に限ります。
・マイナンバーカードを取得していない者、マイナンバーカードの返納者
・マイナンバーカードを保有しているが健康保険証利用登録を行っていない者、利用登録解除を申請した者、利用登録解除者
・マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れの者
・新生児　など

添付書類について

・扶養に入れる場合　1）出生による扶養
①配偶者を扶養している場合　・・・出生児の個人番号記載のある住民票（原本）
※被保険者が世帯主でない場合は、出生児の戸籍抄本（原本）も添付
②配偶者を扶養していない場合　・・・出生児の個人番号記載のある住民票（原本）
・・・配偶者の収入のわかる書類の写し（源泉徴収票、給料明細等）
※被保険者が世帯主でない場合は、出生児の戸籍抄本（原本）も添付
※河合楽器健康保険組合で初めての扶養申請の場合は「委任状」も提出
2）扶養事情説明書を提出する方　・・・扶養事情説明書に記載のとおり
（出生以外の理由で扶養に入れる場合）

但し、書類を提出して頂いた後、追加で提出書類を求める場合があります。

・扶養を外す場合　：扶養を外す日がわかる書類
例）就職、社会保険に加入した場合・・・健康保険に加入した日がわかる書類
など